

# 自ら学ぶ北山っ子を育てるために 北山校学力向上プラン

## ～保護者のみなさまへ～

授業を理解し、充実した学校生活を送るためには、家庭学習の習慣をつけることが必要です。そして、各教科の学力を伸ばし、進路の目標や夢を実現していくためには、学習に自主的に取り組むことができるようにしていくことが大切です。

もちろん、学力を向上させることは、学校の役割の中で最も重要なことです。しかし、社会や生活様式が急速に変化する今日では、学校の取組を保護者のみなさまや地域の方々に積極的に情報発信し、ご理解とご協力を得ることが、自ら学ぶ北山っ子を育成するためには重要であるとの考えから、このパンフレットを作成しました。

ご家庭で心がけていただきたいことなども示しましたので、まずは、「ここから」「ここだけは」と、少し頑張ればできそうなことから、はじめていただければ幸いです。

## 家庭教育 8ヶ条

### 早寝・早起き・朝ごはん を心がけさせましょう

規則正しい生活リズムが、豊かな学びを支えます。特に、朝食は脳の活動エネルギーになります。家族一緒に朝食で、心のエネルギーも強めましょう！

### 家族のあいさつや会話を 増やしましょう

良好なコミュニケーションは、家族のつながりを確認するものです。日常のあいさつや会話を大切にして、より良い家族関係をつくりましょう！

### 子どものがんばりを 励ましましょう

子どもは、ほめられたり、励まされることで、一層パワーアップしてがんばるものです。家族の励ましパワーを、どんどん送りましょう！

### 家の手伝いを 工夫してさせましょう

家族のために役立っているという思いは、心を安定させます。そして、親は「ありがとう」と言葉で伝えましょう！

### テレビ・ゲームの ルールを作りましょう

メリット、デメリットを考え、話し合っってルールを決めることが大切です。そして、親子でルールを守りましょう！

### 勉強の時間を 決めておきましょう

家族も新聞や本を読むなど、時間の過ごし方を考えて、学習しやすい環境をつくりましょう！

### 地域の行事に 参加させましょう

さまざまな年代の人々との多様な体験は、生活意欲を高めます。積極的に地域と関わるようにしましょう！

### 子どものサインを キャッチしましょう

子どもは、何か困ったことがあるときは、サインを発しているものです。小さな変化を見落とさないようにしましょう！

平成25年5月

佐賀市立小中一貫校北山校

- ① 児童生徒一人一人の学力の状況を踏まえた指導ができる。
- ② 少人数授業による相互学習（学びあい）ができる。
- ③ 児童生徒一人一人の個性を伸ばすきめ細かな指導ができる。
- ④ 保護者の理解と協力に支えられた学校運営ができること。
- ⑤ 学校の教育に関心が高く、協力的な地域に支えられていること。

- ① 課題や宿題の未提出者を、5%以下にする。
- ② 中学部における課題テストが地区平均を上回る。
- ③ 一人一人の学力指標を、1年間で5%以上向上させる。

【学力向上プランの目標】  
**自ら学ぶ北山っ子の育成**

**基礎・基本を確実に  
習得させるために**

**○ 一人一人の学力に応じた指導をします**

- ・確認プリントや各種テストを適切に行い、児童生徒個々のつまづきを分析して個別指導を行います。
- ・朝自習や放課後の時間（友愛の時間を含む）、昼休みなどの時間を活用した、個別指導や習熟度に応じたグループ指導を行います。
- ・授業における学習を定着させるため、適切な課題や宿題を与えとともに、提出状況を随時確認して指導を徹底します。

**○ 授業を工夫します**

- ・基礎・基本的学習内容（授業のめあて）が確実に身につくよう、授業の進め方や教材を工夫します。また、すべての教科で授業の終わりに、「授業の振り返り」を行い学習内容の定着を図ります。

**○ 授業時間をしっかり確保します**

- ・学習指導要領に示された授業時間を確実に確保するため、学校行事精選や効率的運営に努めます。

**自ら学ぶ意欲を  
高めるさせるために**

**○ 学ぶ喜びを感じ取らせる指導に力を入れます**

- ・「わかった!」「できた!」「楽しい!」と学んだことを実感できるような授業づくりを進めます。
- ・複式学級の指導改善のため、中学部教師による小学部への乗り入れ授業や、小・中学部教師によるティームティーチング指導など、より効果的な指導法を実践します。

**○ 授業形態の工夫をします**

- ・授業の中で、児童生徒相互が学びあうペア学習やグループ学習などを積極的に取り入れます。
- ・担当学年や担当教科の枠を越えて、複数の教師が授業に参加し個別指導や補助を行う授業を行います。

**○ ICT機器の利活用をすすめます**

- ・パソコンをはじめとした機器やインターネット情報を活用した授業を積極的に行い、児童生徒の興味、関心を高めます。

**自学の方法を  
身につけさせるために**

**○ 勉強方法を指導します**

- ・各教科の有効な学習方法について、各教科担任（小学部は主に担任）が指導します。
- ・授業や家庭学習におけるポイントをまとめた「学習の手引き」を作成して、勉強方法を指導します。

**○ 意欲を持って勉強するように指導します**

- ・自学（自主学習）ノートによる家庭学習を奨励し、担任および教科担任が点検や添削を行うことにより、意欲的で効果的な家庭学習ができるよう指導します。

**○ 計画的な学習に取り組ませます**

- ・発達段階や学年に応じた、計画的な学習習慣を身につけさせるための指導を行います。特に、中学部では、各種テスト前に学習計画表を作成して、見通しをもった学習ができるように指導します。

**指導体制の  
改善のために**

**○ 学力向上プランを作成します**

- ・学力向上プランを作成して、北山校としての学力向上方策を整理して、職員に周知するとともに保護者、地域住民に理解と協力を依頼します。

**○ 学力向上対策委員会がプランを推進します**

- ・学力向上プランの進捗管理、目標達成のための新たな方策の提案、見直しなどを行い、プラン目標の達成を図ります。

**○ 進み具合や達成状況を常に把握します**

- ・学級担任および教科担任と管理職とのヒアリングを随時行い、課題の整理や手立ての工夫について検討を行います。

**○ 学力向上プランの進捗を公開します**

- ・学力向上プランの進捗については、学校便りなどにより情報を随時公開します。
- ・学校評議員会に進み具合を報告して、各委員から意見を聴いてプランの充実を図ります。

**家庭のご理解とご協力**

家庭では、規則正しい生活と家庭学習習慣が、しっかりと身につくようにご協力をお願いします。

保護者のみなさまには、これまでも本校教育について深いご理解と手厚いご協力をいただいております。

学力向上プランの目標達成のため、次の点について、特にご協力をお願いいたします。

**○ 家庭での学習習慣を身につけさせてください**

- ・家庭で勉強する時間（できれば時刻も）と場所を決めて、家庭学習に取り組むようご指導ください。

**○ 温かく落ち着いたある家庭で、規則正しい生活リズムを身につけさせてください**

- ・「早寝、早起き、朝ごはん」と言われるように、規則正しい生活がやる気や根気のエネルギーを供給する源です。まずは、規則正しい生活リズムを身につけさせましょう。
- ・子どもが集中して学習や学校生活に取り組むためには、情緒の安定が大切であると言われています。温かく落ち着いたある家庭づくりをお願いいたします。

**地域のご理解とご協力**

地域では、地域行事などで子どもたちの出番をつくり、社会性を育てていただくようお願いします。

地域のみなさまには、これまでも本校教育についてご理解をいただくとともに、各種学校行事への協力や地域における児童生徒の出番づくりなど多面にわたりご協力をいただいております。

学力向上プランの目標達成のため、引き続きご協力をお願いいたします。

**○ 地域の財産・資源を活用した教育の充実にご協力とご支援をお願いします**

- ・児童生徒の教育を質の高いものにするためには、体験や実習、演習などを取り入れた授業や教育活動を積極的に取り入れることが必要であると考えています。その実現のためには地域の皆様のご協力とご理解が不可欠です。北山の「ひと・もの・こと」の資源を活用した教育の実施に支援をお願いいたします。
- ・本校では、地域の方々との連携やご協力のもと、サマーキャンプや冬の北山まつりなどの企画行事、多くの学校行事や体験活動やふれあい交流などを行ってきました。これらの取組は、児童生徒に「ふるさと北山」の愛郷心をはぐくむとともに、多くの方々との心のふれあいにより豊かな心を育成する大きな力となっています。引き続き、ご支援とご協力をお願いいたします。

北山校

# 家庭学習のすすめ



- 一、勉強は 目標を持ってがんばりましょう。
- 一、勉強は 決まった場所でしましょう。
- 一、勉強は 決まった時間に始めましょう。
- 一、宿題は 忘れずに提出しましょう。
- 一、学校(授業)の準備は 前日にしましょう。

## 家庭での学習時間は……。

小学部  
1年生と2年生

**20分**

～30分

小学部  
3年生と4年生

**40分**

～50分

小学部  
5年生と6年生

**60分**

～70分

中学部7年生

**2時間**

以上

中学部8年生

**3時間**

以上

中学部9年生

**4時間**

以上

中学部生徒の場合は、1週間の勉強時間の合計が……

7年生では14時間以上 8年生では21時間以上 9年生では28時間以上

になるように、土曜日、日曜日を有効につかきましょう。